

患者・家族のパートナー



九州・山口編

今回は、がん患者を中心とした「緩和ケア」を取り上げた。一覽表には、がん診療連携拠点病院や緩和ケア病棟のある病院などについて、外来患者数(2018年度)や専従医師ら緩和ケアチームの体制(19年)などを掲載した。心身の痛みなどを和らげる緩和ケアは、がんと診断された時から始まる。終末期ケアと受け止める患者・家族も少なくないが、手術や薬物、放射線などの治療と同時に進めることで、患者の生活の質を高めることが目的だ。がん診療連携拠点病院は緩和ケアチームの設置が要件となっている。

緩和ケア

チームのメンバーは身体的、精神的な苦痛をそれぞれ診る医師のほか、がん専門の看護師、薬剤師、臨床心理士らで構成される。鎮痛剤の使用を主治医に提案したり、治療中の心身のつらさを和らげたりするのが主な役割だ。いずれも主治医の要請に基づいて行う。

社会復帰や今後の療養の仕方などの相談に乗ることもある。主治医とチームは患者・家族の大事なパートナーと位置づけられる。

緩和ケアの充実度をみる指標として、チーム専従の医師と看護師の人数を掲載した。ここでの専従はチームの業務が8割以上を占める場合をいう。緩和ケア病棟がなかったり、あっても自宅近くの病棟を患者が望んだりした場合、他施設を紹介した人数も示した。

治療に専念しやすく

徳山中央病院(山口県周南市)は2008年に緩和ケア病棟を開設、緩和ケア内科を新設した。治療が始まった段階から、多分野の医療スタッフが関わり、患者や家族の支援に加え、在宅療養や外来診療への円滑な移行を目指す。患者の受け入れ態勢について、緩和ケア内科主任部長の



伊東武久医師「写真」は「病棟、外来、ケアチームの3本柱で支えている。この3本柱を備えているのは全国的にも少ない」と説明する。在宅療養の患者らが不安を感じることの一つに、「自宅で、特に夜間に病状が急変したら」という声がある。同病院では24時間対応の訪問看護ステーションと連携。看護師が患者宅で状況を確認し、必要

な場合は緩和ケア外来の担当医が往診する。緩和ケア病棟を備える強みを生かし、治療や入院などの対応を素早く取れるため、患者は安心して在宅療養を選択できる。

入院後も普段の会話から患者の希望や家族の支援状況などを把握し、可能であれば在宅療養を提案する。在宅移行後は、同病棟の訪問看護師を利用してもらうことで、緩和ケア病棟のスタッフらと患者の状況を共有し、きめ細やかな支援を行っているという。

緩和ケア病棟を担当している川上豪仁医師「写真」は「看護師には本音を話してくれる患者もいる。できるだけ話しやすい環境を作ってニーズをくみ取りながら、素早く対応することが重要。家でも安心して過ごせるようなバックアップ態勢を心がけている」と話す。



緩和ケア病棟には医師1人と看護師17人のほか、薬剤師、栄養士など二十数人が所属する。全国の調査結果は「安心の設計面」に掲載しました。

病院の実力「緩和ケア」
医療機関別2018年度治療実績
専従医師・看護師、緩和ケア病棟については19年11月現在
(読売新聞調べ)

医療機関名	外来患者数計(人)	専従医師合計(人)	専従看護師合計(人)	他の緩和ケア病棟へ紹介(人)	緩和ケア病棟あり○
山口県					
JCHO徳山中央	1894※	0	1	5	○
山口大	340	1	3	4	
下関市立市民	314	2	15	0	○
周東総合	64	1	1	5	
福岡県					
西福岡	766	0	17	0	○
飯塚	480	1	1	—	○
北九州市立医療セ	453	2	3	10	○
秋本	424	1	13	0	○
福岡聖恵	211	2	25	0	○
原土井	210	0	—	2	○
長田	200	0	—	0	○
戸畑リハ	166	0	17	0	○
聖マリア	162	1	2	—	○
九州大	85	2	2	14	
福岡大	25	0	1	12	
久留米大	11	0	1	0	○
牟田	0	1	14	0	○
芦屋中央	—	2	13	—	○
佐賀県					
好生館	1234※	1	2	10	○
佐賀大	53	2	3	28	
長崎県					
長崎原爆	269	2	1	42	
長崎大	256	1	2	1	
国・長崎医療セ	202	0	1	226	
長崎みなとメディカルセ	91	1	2	9	
佐世保市総合医療セ	74	1	2	77	
熊本県					
熊本赤十字	292	0	1	—	
桜十字	150	0	0	3	○
済生会熊本	148	0	1	—	
熊本大	134	2	3	—	
JCHO人吉医療セ	83	1	1	5	○
荒尾市民	10	0	1	4	
大分県					
大分大	100	1	2	0	
宮崎県					
宮崎大	15	0	3	0	
鹿児島県					
相良	376	2	1	9	○
南風	185	0	—	5	○
鹿児島市立	32	0	2	5	
国・鹿児島医療セ	6	0	1	1	

「国・」は国立病院機構、「JCHO」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「—」は無回答または不明。※は延べ人数